

令和 8 年度

沖縄県立浦添工業高等学校
入学者選抜募集要項



所在地：〒901-2111 沖縄県浦添市経塚1丁目1番1号

電話：098-879-5992

FAX：098-875-4764

目 次

1. 募集概要	(1) 募集学科、募集定員及び通学区域	1
	(2) 入学考査料	1
	(3) 出願書類様式	1
	(4) 出願先	1
2. 特色選抜	(1) 出願資格	2
	(2) 募集学科及び募集人員	2
	(3) 出願要件	2
	(4) 出願区域	2
	(5) 出願期間及び提出場所	2
	(6) 出願手続及び出願書類	3
	(7) 選抜の方法及び面接等	4
	(8) 合格発表	4
	(9) 入学手続	4
	(10) 不合格者の取り扱い	4
3. 一般選抜	(1) 出願資格	4
	(2) 募集学科及び募集人員	4
	(3) 出願期間及び提出場所	5
	(4) 出願区域	5
	(5) 出願手続及び出願書類	5
	(6) 志願変更及び手続	6
	(7) 選抜の方法	7
	(8) 学力検査	7
	(9) 所持品の取扱い	7
	(10) 検査の場所	8
	(11) 面接等	8
	(12) 合格発表	8
	(13) 入学手続	8
4. 第2次募集	(1) 出願資格	9
	(2) 出願期間及び受付場所	9
	(3) 出願手続及び出願書類	9
	(4) 2次志願変更及び手続	9
	(5) 選抜の方法	10
	(6) 学力検査成績証明書の取扱い	10
	(7) 面接等日時及び場所	10
	(8) 合格発表	10
	(9) 入学手続	10
5. 追検査	(1) 検査の場所	11
	(2) 申し出等の日程及び手続	11
	(3) 追検査の期日及び手続	11
	(4) 面接等	11
	(5) 所持品の取扱い	11
	(6) 合格発表	11
6. その他	11
特色選抜[入学者に求める生徒像・選抜方法]	13
本校への問い合わせ	18

令和 8 年度 沖縄県立浦添工業高等学校 入 学 者 選 抜 募 集 要 項

沖縄県教育委員会の定める、沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項に基づき、下記の通り本校第 1 学年の生徒を募集する。

1. 募集概要

(1) 募集学科、募集定員及び通学区域

課 程	募集学科	募集定員	通学区域
全日制	情 報 技 術 科	8 0 名	県全域
	建 築 科	4 0 名	
	インテリア科	4 0 名	
	デ ザ イ ン 科	8 0 名	
	調 理 科	4 0 名	
合 計		2 8 0 名	

(2) 入学考査料

選抜方法	入学考査料
特 色 選 抜	2, 2 0 0 円
一 般 選 抜	2, 2 0 0 円
第 2 次 募 集	1, 1 0 0 円

(3) 出願書類様式

沖縄県教育委員会のホームページを参照すること。

(4) 出願先

〒901-2111

沖縄県浦添市字経塚 1 丁目 1 番 1 号

沖縄県立浦添工業高等学校長 知 念 俊一郎 宛

電 話 0 9 8 - 8 7 9 - 5 9 9 2

F A X 0 9 8 - 8 7 5 - 4 7 6 4

2. 特色選抜

(1) 出願資格

中学校又はこれに準ずる学校、義務教育学校の後期課程又は中等教育学校の前期課程（以下、「中学校等」という。）を募集年度の3月に卒業又は修了（以下「卒業」という。）見込みの者のうち、次のア及びイに該当するもの

ア 沖縄県内の中学校等に籍をおく者

イ 本校が定める「求める生徒像」及び「選抜において重視する観点」を理解し、本校の特色選抜出願要件等を満たす者

(2) 募集学科及び募集人員

各募集学科の募集人員は、募集定員の40%以内とする。

募集学科（募集定員）	募集人員
情報技術科（80名）	32名
建築科（40名）	16名
インテリア科（40名）	16名
デザイン科（80名）	32名
調理科（40名）	16名

(3) 出願要件

本校ホームページ【令和8年度 特色選抜(各学科)】参照

ア 情報技術科・建築科・インテリア科・デザイン科

以下の要件をすべて満たす者を受検対象とする。

① 評定平均3.0以上の者

② 1年～3年（通年）までの欠席（届欠も含む）合計が30日以下の者

イ 調理科

以下の要件をすべて満たす者を受検対象とする。

① 評定平均3.5以上の者

② 各学年において欠席（届欠も含む）が5日以下の者

〈評定平均算出方法〉

評定平均＝（1年～3年までの全科目の評定の合計）÷27（小数第2位を四捨五入）

※出願要件を満たさない者は受検資格がありません。

(4) 出願期間及び提出場所

ア 出願期間は、令和8年2月2日（月）から2月3日（火）午後2時までとする。郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、本校校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。郵送の場合の入学考査料は、現金書留又は郵便為替とする。

なお、沖縄県立学校入学者選抜 Web 出願システム（以下、「Web 出願システム」という。）における志願に必要な情報（以下、「志願情報」という。）の登録は、1月20日（火）から1月30日（金）正午までとする。

イ 本校窓口提出の際は、事前に提出日時等を連絡調整すること。ただし、受領書・領収書等の受け渡しは後日、中学校校長への郵送とする。

提出時間 午前9時から午後2時までとする。

提出場所 本校管理棟1階：事務室とする。

(5) 出願区域

本校の出願区域は県全域で、志願者は本校の1学科に出願することができる。

(6) 出願手続及び出願書類

- ア 志願者は、次の書類に入学考査料を添えて中学校等の校長に提出しなければならない。また、志願者は、Web 出願システムにおいて、志願情報を登録する。なお、志願情報の「資格及び大会実績証明書等」に活動の実績を証明する資料(賞状、認定書等)の写しを添付ファイルとして登録すること。

※本校ホームページ【令和8年度 特色選抜活動実績基準表】参照

- (ア) 特色選抜入学志願書(特色第1号様式)(web 出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者に限る)

- (イ) 写真票(特色第3号様式)

出願の日前6か月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。

- (ウ) 確約及び証明書(第5号様式)

ただし、次のa及びbの者のみとする。

- a 通学区域に関する規則第2条第1項ただし書の規定により同規則別表第2に掲げる地域から出願する者

- b 宮古島、石垣島又は久米島の各地域から本校に出願する者

通学区域に関する規則第2条第1項 別表第2

伊平屋村、伊是名村、伊江村、本部町(水納中学校区域のみ)、うるま市(津堅中学校区域のみ)、南城市(久高中学校区域のみ)、南大東村、北大東村、座間味村、渡嘉敷村、粟国村、渡名喜村、多良間村、竹富村、与那国町
--

- (エ) 入学考査料等減免申請書(第10号様式)

特色選抜に係る入学考査料については、沖縄県立高等学校等の授業料等の徴収に関する条例施行規則に定める入学考査料等減免申請書を提出したときは、免除するものとする。

- イ 中学校等の校長は、志願者に係る次の書類に入学考査料を添えて本校校長に出願期間内に一括して提出するものとする。

①提出書類の所定の場所または右上に受検番号・氏名を記入すること。(Web 出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者は記入しない。)

②Web 出願システムから出力される名簿の順に書類を並べて提出すること。

- (ア) 特色選抜入学志願書(特色第1号様式)(前記アの(ア)で提出のあった者に限る)

- (イ) 特色選抜志願者名簿(特色第2号様式)(Web 出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者のみを記載する。)ただし、Web 出願システムで志願情報を登録した者については、Web 出願システムから出力される名簿を添えて提出するものとする。

- (ウ) 写真票(特色第3号様式)

- (エ) 調査書(第4号様式)

- (オ) 確約及び証明書(第5号様式)(前記アの(ウ)で提出のあった者に限る。)

- (カ) 入学考査料等減免申請書(第10号様式)(前記アの(エ)で提出のあった者に限る。)

- (キ) 活動の実績を証明する資料(賞状、認定書等)の写し(Web 出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者に限る。)

※資料はA4判に整えて1件1枚のみ提出すること。(両面可・資料貼り付け可)

①志願者氏名・正式な大会名または資格名・実績・日付・主催団体等がわかるよう資料に○を付けるなど工夫して添付すること。

②団体種目は登録メンバーを証明できるものも添付すること。

(7) 選抜の方法及び面接等

ア 高等学校長は、選抜項目として定めた学力検査の成績、面接の結果、学校独自検査の成績、実技検査の成績を基にして選抜を行う。ただし、学力検査の成績については、一般選抜の学力検査（各教科配点60点）のうち、思考力等を問う記述式問題以外の得点（各教科配点50点）を成績として取扱うものとする。

イ 学力検査以外の選抜項目（面接、学校独自検査等）の実施日時及び場所

(ア) 面接等日時：令和8年2月19日（木）

集合時間 午前9時30分 面接等 午前10時00分～

※特色選抜の志願者が多い学科は午前、午後の2部に分けて集合・面接等を行う場合がある。午後の部に割り当てられた志願者には中学校等の校長を通じて通知する。

午前の部 集合時間 午前9時30分 面接等 午前10時00分～

午後の部 集合時間 午後1時00分 面接等 午後 1時30分～

(イ) 面接等場所：県立浦添工業高等学校（体育館集合予定）

(ロ) 面接等の内容等

当該学科を志望する目的意識が明確で、かつ、理由が適切であるか。また、当該学科に対する適性及び興味・関心を有するかなど質問事項を事前に本校ホームページに掲載する。

(エ) 面接等の質問事項の掲載時期

令和7年12月上旬に本校ホームページに掲載する。

ウ 令和8年度入学者選抜における合否基準

掲載までの間は本校ホームページ【令和7年度入学者選抜における合否基準】を参考にしてください。

(8) 合格発表

ア 令和8年3月17日（火）午前9時に本校ホームページにおいて発表する。

本校での発表（掲示）は行わない。

イ 本校校長は、合格者に対し、中学校等の校長を通じて合格したことを通知する。

(9) 入学手続

ア 合格発表後に本校で入学手続きの書類を配布する。

イ 合格者は、本校校長の定める期日までに所定の入学手続きを完了しなければならない。期日内に入学手続きを完了しない場合は、入学を認めないこともある。

※配布日程等は本校ホームページに掲載する。

(10) 不合格者の取り扱い

特色選抜で不合格となった者は、「3. 一般選抜」における入学者選抜を行う。

3. 一般選抜

(1) 出願資格

ア 中学校等を募集年度の3月に卒業見込みの者

イ 中学校等を卒業した者（以下「過年度卒業者」という。）

ウ 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者

(2) 募集学科及び募集人員

各募集学科とも募集人員は、前記募集定員から特色選抜合格者を差し引いた人員とする。

(3) 出願期間及び提出場所

- ア 出願期間は、令和8年2月2日（月）から2月3日（火）午後2時までとする。郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、本校校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。郵送の場合の入学考査料は、現金書留又は郵便為替とする。
なお、Web 出願システムにおける志願情報の登録は、1月20日（火）から1月30日（金）正午までとする。
- イ 本校窓口提出の際は、事前に提出日時等を連絡調整すること。ただし、受領書・領収書等の受け渡しは後日、郵送とする。
提出時間 午前9時から午後2時までとする。
提出場所 本校管理棟1階：事務室とする。

(4) 出願区域

本校の出願区域は県全域で、志願者は本校の1学科に出願することができる。ただし、本校の他の学科に第二志望を出願することができる。※県外の中学校等の出身者は後記（5）エ参照

(5) 出願手続及び出願書類

- ア 志願者は、次の書類に入学考査料を添えて中学校等の校長に提出しなければならない。また、志願者は、Web 出願システムにおいて、志願情報を登録する。
- (ア) 入学志願書（第1号様式）（web 出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者に限る）
- (イ) 写真票（第3号様式）
出願の日前6か月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。
- (ウ) 確約及び証明書（第5号様式）
ただし、次のa及びbの者のみとする。
- a 通学区域に関する規則第2条第1項ただし書の規定により同規則別表第2に掲げる地域から出願する者
- b 宮古島、石垣島又は久米島の各地域から本校に出願する者
通学区域に関する規則第2条第1項 別表第2
- | |
|--|
| 伊平屋村、伊是名村、伊江村、本部町（水納中学校区域のみ）、うるま市（津堅中学校区域のみ）、南城市（久高中学校区域のみ）、南大東村、北大東村、座間味村、渡嘉敷村、粟国村、渡名喜村、多良間村、竹富村、与那国町 |
|--|
- (エ) 健康診断書（第12号様式）
ただし、過年度卒業者のみとし、募集年度の1月以降に発行されたものとする。
- イ 志願者の出身中学校等の校長は、志願者に係る次の書類に入学考査料を添えて本校校長が指定した期間内に一括して提出するものとする。
- ①提出書類の所定の場所または右上に受検番号・氏名を記入すること。（Web 出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者は記入しない。）
- ②Web 出願システムから出力される名簿の順に書類を並べて提出すること。
- (ア) 入学志願書（第1号様式）（前記アの(ア)で提出のあった者に限る）
- (イ) 入学者志願者名簿（第2号様式）（Web 出願システムが利用できず、志願情報を登録できない者のみ記載する。）ただし、Web 出願システムで志願情報を登録した者については、Web 出願システムから出力される名簿を添えて提出するものとする。
- (ウ) 写真票（第3号様式）
- (エ) 調査書（第4号様式）
- (オ) 確約及び証明書（第5号様式）（前記アの(ウ)で提出のあった者に限る。）
- (カ) 健康診断書（第12号様式）（前記アの(エ)で提出のあった者に限る。）

ウ 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する志願者は、次の書類に入学考査料を添えて本校校長に提出しなければならない。

(ア) 入学志願書（第1号様式）

(イ) 本校校長が必要と認める書類

エ 志願者が県外の中学校等の出身者で保護者が県外に居住している場合は、次の手続きによる。

(ア) 保護者が志願者と共に沖縄県内に居住するときは、県外からの入学志願のための許可願（第15号様式）を募集年度の1月20日（火）までに教育長に提出し、許可を受けなければならない。

(イ) 保護者が志願者と共に沖縄県内に居住しないときは、前記(ア)の許可願と共に県外からの入学志願のための許可願に関する身元引受書(誓約書)及び身元引受人の住民票（出願の日前3か月以内に発行されたもの）を提出しなければならない。

(ウ) 前記(ア)の許可願、入学志願書（第1号様式）、調査書（第4号様式）及び本校校長が必要と認める書類に入学考査料を添えて本校校長に提出しなければならない。

(6) 志願変更及び手続

ア 志願変更

(ア) 入学志願締切りの結果、一般選抜志願者数が募集定員を超えた学科に出願した者のうちで、出身中学校等の校長及び本校校長が適当と認めた者は、志願変更を行うことができる。

(イ) 本校における学科の変更も志願変更手続に準じて行うものとする。ただし、第二志望の変更については、志願状況に関わらず、取消や追加も含めて志願変更ができる。

(ウ) 志願変更の可能な人員は、一般選抜志願者数が募集定員を下回らない範囲内とする。

(エ) 志願変更希望者が、志願変更可能な人員を上回る場合は、公正な抽選によって志願変更を認めることができる。

抽選に関する連絡：（抽選がある場合のみ）

令和8年2月10日（火）正午までに当該志願変更希望者の出身中学校等の校長へ、抽選のある旨、FAX（並びに電話）等で連絡する。

抽選実施日時：令和8年2月12日（木）午前9時

イ 志願変更の日程

(ア) 学科ごとの志願者数及び志願倍率については、県教育庁県立学校教育課において令和8年2月3日（火）に発表し、入学志願変更後受付状況については令和8年2月17日（火）に発表する。

(イ) 志願変更申出期間

令和8年2月6日（金）及び2月9日（月）の2日間とする。

(ウ) 入学志願書取り下げ及び再出願期間

令和8年2月16日（月）から2月17日（火）の2日間とする。

また、出身中学校等の校長は、入学願書取り下げ及び再出願後、Web出願システムにおける志願情報の更新を行うものとする。

(エ) 前記(イ)及び(ウ)の受付時間は、1日目は午前9時から午後4時、2日目は午前9時から午後2時までとする。

(オ) 受付場所は、本校管理棟1階：小会議室とする。

ウ 志願変更する者は、志願変更願（第6号様式）に必要な事項を記入し、出身中学校等の校長に提出すること。

エ 出身中学校等の校長は、前記ウの願い出が適当であると認める場合は、所定の期間内に本校校長にこれを提出し、本校において志願変更を認められた者の入学志願書類の返却を受けるものとする。この場合、入学考査料は返却しない。なお、郵送による志願変更の受付及び入学志願

書類の返却は、原則として行わない。

- オ 他校において志願変更が認められ、本校へ志願変更をする者は、他校から返却された入学志願書に変更すべき事項（※印の欄）を記入し、「3. 一般選抜」の「(5) 出願手続及び出願書類」に準じて入学志願書類（同一課程への志願変更をする場合、入学考査料は不要）を所定の期間内に本校校長に提出すること。ただし、本校の第二志望のみの学科の変更については、本校校長に志願変更願（第6号様式）で申し出るだけでよい。

(7) 選抜の方法

- ア 出身中学校等の校長から提出された調査書（第4号様式）、学力検査等の成績及び面接等の結果を基にして選抜を行う。
- イ 選抜は、調査書（第4号様式）及び学力検査等の成績を資料として行い、調査書（第4号様式）と学力検査等の成績との比重は、5対5とする。
- ウ 令和8度入学者選抜における合否基準
掲載までの間は本校ホームページ【令和7年度入学者選抜における合否基準】を参考にして下さい。

(8) 学力検査

- ア 学力検査の期日及び時間割等

月日 時間	第1日目 3月4日（水）	第2日目 3月5日（木）
第1時限 (10:00～10:50)	国 語	社 会
第2時限 (11:15～12:05)	理 科	数 学
(12:05～13:00)	昼 食	
第3時限 (13:15～14:05)	英 語	面接等 (13:15～)

※会場下見・・・3月3日（火）午後4時～午後5時

(9) 所持品の取扱い

- ア 受検者は検査期間中、次のものを携行すること。

- ・HB以上の濃さの黒鉛筆（シャープペンシルも可。鉛筆は和歌・格言等が印刷されているものは不可。）
- ・プラスチック製の消しゴム
- ・定規（三角定規は可。ただし、分度器及び分度器機能付き定規、三角スケールは不可。）
- ・コンパス（分度器機能付きコンパスは不可。）

- イ 受検者は検査時間中、携行品以外に次のものを机に置くことができる。

- ・鉛筆キャップ
- ・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）
- ・時計（ただし、辞書、電卓、端末等の機能があるもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。通信機能を持つウェアラブル端末等も不可。）
- ・眼鏡、ハンカチ（無地のタオルを含む）、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの）

(10) 検査の場所

- (ア) 原則として一般選抜志願先高等学校とする。
- (イ) 志願者の通学区域により、本校での検査が困難である志願者又は特別に指定する地域からの志願者は、次の委託検査場又は出張検査場で受検することができる。

a 委託検査場

名護高等学校	宮古高等学校
久米島高等学校	八重山高等学校
知念高等学校（久高中学校出身の志願者に限る。）	
その他県教育委員会が必要に応じて設置する委託検査場	

b 出張検査場

特別に指定する地域	検査場
伊平屋村	伊平屋村離島振興総合センター
伊是名村	伊是名村産業支援センター
伊江村	伊江村農村環境改善センター
北大東村	北大東村人材交流センター
南大東村	南大東村立多目的交流センター
粟国村	粟国村東ふれあいセンター
渡名喜村	渡名喜村多目的活動施設
渡嘉敷村	渡嘉敷中央公民館
座間味村（阿嘉、慶留間を除く）	座間味中学校
阿嘉・慶留間	阿嘉中学校
多良間村	ふれあいフクギ館
西 表	竹富町離島振興総合センター
波 照 間	はてるまふれあいセンター
与那国町	与那国中学校

(11) 面接等

ア 志願者全員に対して、令和8年3月5日（木）午後1時15分より面接等を実施する。

イ 面接等内容

- (ア) 当該学科を志望する目的意識が明確で、かつ、理由が適切であるかどうか。
- (イ) 当該学科に対する適性及び興味・関心を有するかどうか。
- (ウ) その他、特技、特性、態度等を考慮する。

(12) 合格発表

ア 令和8年3月17日（火）午前9時に本校ホームページにおいて発表する。

本校での発表（掲示）は行わない。

イ 本校校長は、合格者に対し、中学校等の校長を通じて合格したことを通知する。

ウ 合格発表に際し、受検者本人の学力検査得点について、本校において（第2次募集の合格発表の日から換算して1月以内）個人情報の保護に関する法律第69条第1項による利用目的内の情報提供として提供（開示）が可能である。

(13) 入学手続

ア 合格発表後に本校で入学手続きの書類を配布する。

イ 合格者は、本校校長の定める期日までに所定の入学手続きを完了しなければならない。期日内に入学手続きを完了しない場合は、入学を認めないこともある。

※配布日程等は本校ホームページに掲載する。

4. 第2次募集

本校校長は、合格者が募集定員に満たない学科において、第2次募集を行うものとする。

(1) 出願資格

本校へ出願できる者は、学力検査を受検し、県立高等学校に合格しなかった者とする。

(2) 出願期間及び受付場所

- ア 第2次募集の出願期間は、令和8年3月18日（水）及び3月19日（木）の2日間とする。
郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、本校校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。なお、郵送の場合の入学考査料は、現金書留又は郵便為替とする。
- イ 受付時間は、1日目は午前9時から午後4時、2日目は午前9時から午後2時までとする。
- ウ 受付場所は、本校管理棟1階：小会議室とする。

(3) 出願手続及び出願書類

- ア 本校への志願者は、当該年度に第2次募集を実施する1学科に出願することができる。この場合、本校の他の第2次募集を実施する学科に第二志望を出願することができる。ただし、当該年度の学力検査を受検した本校の同一学科（第二志望も含む）に出願することはできない。
- イ 志願者は、第2次募集を実施する高等学校に加えて、第2次募集を実施する県立特別支援学校高等部の1校・1学科・1コースへ併願することができる。（ただし、出願は志願前相談を受けたものに限る。）出願手続については別に定める。
- ウ 志願者は次の書類に入学考査料を添えて出身中学校等の校長に提出しなければならない。
この場合、入学考査料は減額する。
 - a 第2次募集入学志願書（第8号様式）
 - b 確約及び証明書（第5号様式）
ただし、次の(a)及び(b)の者のみとする。
 - (a) 通学区域に関する規則第2条第1項ただし書の規定により同規則別表第2に掲げる地域から出願する者
 - (b) 宮古島、石垣島又は久米島の各地域から本校に出願する者
 - c 入学考査料等減免申請書（第10号様式）
沖縄県立高等学校等の授業料等の徴収に関する条例施行規則に基づく。
- エ 志願者の出身中学校等の校長は、志願者に係る次の書類に入学考査料を添えて本校校長に出願期間内に一括して提出するものとする。
 - a 第2次募集入学志願書（第8号様式）
 - b 第2次募集志願者名簿（第9号様式）
 - c 調査書（第4号様式）（一般選抜で提出したものと内容は同じもの）
 - d 確約及び証明書（第5号様式）（前記4の(3)のウのbで提出のあった者に限る。）
 - e 入学考査料減免申請書（第10号様式）

(4) 2次志願変更及び手続

- ア 2次志願変更
志願者は、入学志願締切りの後、志願した高等学校、学科を変更（以下「2次志願変更」という。）することができる。
- イ 2次志願変更の日程
 - (ア) 各高等学校、課程、学科、コースごとの志願者数及び志願倍率については、県教育庁県立

学校教育課において令和8年3月19日（木）に発表し、2次募集最終志願状況については令和8年3月23日（月）に発表する。

(イ) 入学志願書取り下げ及び再出願期間

令和8年3月23日（月）

(ウ) 前記(イ)の受付時間は、午前9時から午後2時までとする。

(エ) 受付場所は、本校管理棟1階：小会議室とする。

ウ 2次志願変更をする者は、第2次募集志願変更願（第11号様式）に必要な事項を記入し、出身中学校等の校長に提出すること。

エ 出身中学校等の校長は、所定の期間内に本校校長に第2次募集志願変更願を提出し、入学志願書類の返却を受けるものとする。この場合、入学検査料と入学検査料等減免申請書は返却しない。なお、郵送による2次志願変更の受付及び入学志願書類の返却は、原則として行わない。

オ 2次志願変更をする者は、返却された第2次募集入学志願書に変更すべき事項（※印の欄）を記入し、「4. 第2次募集」の「(3) 出願手続及び出願書類」に準じて入学志願書類（同一課程への志願変更をする場合、入学検査料は不要）を所定の期間内に本校校長に提出すること。ただし、本校の第二志望のみの学科の変更については、本校校長に第2次募集志願変更願（第11号様式）で申し出るだけでよい。

(5) 選抜の方法

ア 選抜は、学力検査成績証明書（第14号様式）、調査書（第4号様式）、面接等の結果等を資料として行う。

イ 令和8年度入学者選抜における合否基準

掲載までの間は本校ホームページ【令和7年度入学者選抜における合否基準】を参考にして下さい。

(6) 学力検査成績証明書の取扱い

学力検査成績証明書（第14号様式）については、一般選抜の学力検査（各教科配点60点）のうち、思考力等を問う記述式問題以外の得点（各教科配点50点）を記載するものとする。

(7) 面接等日時及び場所

ア 面接等日時：令和8年3月25日（水） 集合時間 午前9時30分

イ 面接等場所：県立浦添工業高等学校

(8) 合格発表

ア 令和8年3月27日（金）午前9時に本校ホームページにおいて発表する。

本校での発表（掲示）は行わない。

イ 本校校長は、合格者に対し、その者が入学志願書を提出した中学校等の校長を通じて合格したことを通知する。

(9) 入学手続

ア 合格発表後に本校で入学手続きの書類を配布する。

イ 合格者は、本校校長の定める期日までに所定の入学手続きを完了しなければならない。期日内に入学手続きを完了しない場合は、入学を認めないこともある。

※配布日程等は本校ホームページに掲載する。

5. 追検査

インフルエンザなど学校保健安全法で出席停止の扱いが定められている感染症、急な入院等、やむを得ない事由により、学力検査等（以下、「本検査」という。）の全部又は一部を受けることができなかった者は、追検査を受検することができる。

(1) 検査の場所

浦添工業高等学校

(2) 申し出等の日程及び手続

ア 申し出期間は、令和8年3月4日（水）及び3月5日（木）の2日間とする。

イ 受付時間は、1日目は午前9時から午後4時、2日目は午前9時から正午までとする。

ウ 追検査の対象に該当し、受検を希望する者は、申し出期間内に出身中学校等を通じて、「追検査受検希望届」（追検第1号様式）に本検査を受検できなかったことを証明する書類を添えて、一般選抜志願先高等学校へ提出すること。

(3) 追検査の期日及び時間割等 令和8年3月9日（月） ＊学力検査・面接等

時間 \ 月日	3月9日（月）
第1時限 (9:00～9:50)	国 語
第2時限 (10:05～10:55)	理 科
第3時限 (11:10～12:00)	英 語
(12:00～12:45)	昼 食
第4時限 (13:00～13:50)	社 会
第5時限 (14:05～14:55)	数 学
(15:10～)	面接等

(4) 面接等

志願者全員に対して、令和8年3月9日（月）午後3時10分より面接等を実施する。

(5) 所持品の取扱い

「3. 一般選抜」の「(9)所持品の取扱い」に同じ

(6) 合格発表

「3. 一般選抜」の「(12)合格発表」に同じ

6. その他

- (1) 志願者及び保護者の氏名と住所は、住民票謄本通りに必ず記入すること。郵便番号及び電話番号も必ず明記すること。

(2) 調査書

- ア 調査書（第4号様式）の作成方法は、募集年度の沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項に従うこと。
- イ 本校校長は、出身中学校等の校長の提出した調査書（第4号様式）に疑義があるときは、必要に応じて資料の提出を求めることができる。なお、虚偽の報告によって入学を許可された者については、入学を取り消すことができる。

(3) 帰国子女等の入学者選抜に係る取扱い

- ア 帰国子女等については、入学定員の枠、通学区域等について弾力的に取扱い、選抜の方法、学力検査等についても可能な限り配慮するものとする。
- イ 帰国子女等について、本校への受検の配慮を必要とするものは、「学力検査等に際しての配慮願い書」（参考様式2）を中学校等の校長を経て本校校長に提出することができる。手続の詳細については別に定める。
- ウ 志願者から配慮願い書が提出された場合は、提出された書類を基に審査の上、配慮することができる。

(4) 不登校生徒等の入学者選抜に係る取扱い

- ア 欠席又は出席扱いが多い等の理由を説明する必要があると認められるものは、自己申告書（第13号様式）を中学校等の校長を経て本校校長に提出することができる。自己申告書（第13号様式）の記入は、志願者及び保護者の直筆とする。提出にあたっては、厳封してもよい。その際は、封筒の表に、中学校名、本人氏名を記入すること。
- イ 志願者から自己申告書が提出された場合は、これを選抜資料に加えるものとする。

(5) 障害等のある生徒の入学者選抜に係る取扱い

- ア 障害等のある生徒の本校への受検の配慮については、「障害のある生徒の学力検査等に際しての配慮願い書」（参考様式1）に必要事項を記入し、障害・疾病等にかかる診断書もしくは、身体障害者手帳等の写しを中学校等の校長を経て本校校長に提出することができる。手続の詳細については別に定める。
- イ 志願者から配慮願い書が提出された場合は、提出された書類を基に審査の上、配慮することができる。

(6) 中学校等の校長は、進学した者については、次のア、イ並びにウの書類を本校校長へ提出しなければならない。なお、提出期間は、令和8年3月27日（金）及び3月30日（月）の2日間とする。受付時間は、午前9時から午後2時とする。

- ア 中学校生徒指導要録の抄本又は写し
- イ 生徒健康診断票及び歯の検査票
- ウ キャリアパスポート

小6－6「18歳の私へ～小学校1年から小学校6年までの6年間～」

中3－5「18歳の私へ～中学校3年間の振り返りとこれから～」

エ 学校生活管理指導表（調理科において該当者のみ）

*合格発表後に配布予定です。調理科合格者で、食物アレルギー反応を示したことのある者は、症状の程度にかかわらず専門医を受診し学校生活管理指導表を提出して下さい。

(7) 出願書類等に記載された個人情報については、沖縄県教育委員会における個人情報の保護に関する規則及び沖縄県情報公開条例に基づき保有個人情報の適切な管理及び必要な措置を講ずる。

(8) 入学選抜実施に関し、本募集要項に掲載されていない事項については、全て令和8年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項によるものとする。

特色選抜 [入学者選抜における求める生徒像・選抜方法]

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員 (特色＋一般)
45	浦添工業	全日	情報技術	80
求める生徒像・選抜において重視する観点	【求める生徒像(アドミッションポリシー)】 ① 凡事徹底(挨拶が出来る。身だしなみを整える。ルールやマナーを守る。)ができる生徒。 ② 高校生活に明確な目標を持ち、学習を始め資格取得等にも意欲的に取り組む生徒。 ③ 積極的に学校行事、部活動等に参加し、常に自分を高めようとする生徒。 【選抜において重視する観点】 ○情報技術に関して強い関心を持ち、情報技術に関する技術・技能を身に付けたいという明確な目的意識を持っている。 ○論理的思考力(数学)が身についている。 ○基本的な生活習慣が身についており、学習意欲が高い。			
	募集定員 (特色選抜)	32名程度		
選抜項目・検査方法・配点	【各選抜項目における配点】 計 670 点			
	1. 学力検査 300 点 数学50点満点×2(倍)+50点満点×4(教科)=300点満点 数学の得点を2倍に換算して加算する。 2. 調査書 300 点 ア.教科の評定 数学の評価を2倍に換算して加算する イ.特別活動の記録 特別活動の記録を点数化して加算する。 ウ.行動の記録 行動の記録を点数化して加算する。 エ.活動実績等 次に掲げる諸活動の実績を点数化して加算する。 当該実績は、証明する資料(賞状、認定証当)の写し(A4版に揃える)を1件のみ提出する。 (a)文化活動 (b)スポーツ活動 (c)社会活動 (d)ボランティア活動 (e)資格取得の活動 3. 面接 70 点 ア.面接方法 個人面接 イ.面接委員の構成 1組2名 ウ.所要時間 1人15分程度 エ.面接内容 志望理由/将来の希望進路/高校生活の抱負/中学校での活動状況/その他 オ.評価の観点 応答内容/態度・言葉遣い/服装・容儀 等 上記1から3を基に、調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する			
備考等	※評定平均3.0以上の者を受検対象とする。 【算出方法】評定平均=(1年～3年までの全科目の評定の合計)÷27(少数第2位を四捨五入) ※1年～3年(通年)までの欠席(届欠も含む)合計が30日以下の者を受検対象とする。			

特色選抜 [入学者選抜における求める生徒像・選抜方法]

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員 (特色＋一般)	
45	浦添工業	全日	建築	40	
求める生徒像・選抜において重視する観点	【求める生徒像(アドミッションポリシー)】 ① 凡事徹底(挨拶が出来る。身だしなみを整える。ルールやマナーを守る。)ができる生徒。 ② 高校生活に明確な目標を持ち、学習を始め資格取得等にも意欲的に取り組む生徒。 ③ 積極的に学校行事、部活動等に参加し、常に自分を高めようとする生徒。 【選抜において重視する観点】 ○建築に関しての強い関心を持ち、必要な知識・技能・表現力を身につけたいという明確な目的意識を持っている。 ○論理的思考力(数学)が身についている。 ○基本的な生活習慣が身についており、学習意欲が高い。				
	<table><tr><td>募集定員 (特色選抜)</td><td>16名</td></tr></table> 【各選抜項目における配点】 計 600 点 1. 学力検査 250 点 50点満点×5(5教科)=250点満点 2. 調査書 280 点 ア.教科の評定 数学、技術家庭科の評価を2倍に換算して加算する。 イ.特別活動の記録 特別活動の記録を点数化して加算する。 ウ.行動の記録 行動の記録を点数化して加算する。 エ.活動実績等 次に掲げる諸活動の実績を点数化して加算する。 当該実績は、証明する資料(賞状、認定証当)の写し(A4版に揃える)を1件のみ提出する。 (a)文化活動 (b)スポーツ活動 (c)社会活動 (d)ボランティア活動 (e)資格取得の活動 3. 面接 70 点 ア.面接方法 個人面接 イ.面接委員の構成 1組2名 ウ.所要時間 1人15分程度 エ.面接内容 志望理由/将来の希望進路/高校生活の抱負/中学校での活動状況/その他 オ.評価の観点 応答内容/態度・言葉遣い/服装・容儀 等 上記1から3を基に、調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する				募集定員 (特色選抜)
募集定員 (特色選抜)	16名				
備考等	※評定平均3.0以上の者を受検対象とする。 【算出方法】評定平均=(1年～3年までの全科目の評定の合計)÷27(少数第2位を四捨五入) ※1年～3年(通年)までの欠席(届欠も含む)合計が30日以下の者を受検対象とする。				

特色選抜 [入学者選抜における求める生徒像・選抜方法]

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員 (特色＋一般)
45	浦添工業	全日	インテリア	40
求める生徒像・選抜において重視する観点	【求める生徒像(アドミッションポリシー)】 ① 凡事徹底(挨拶が出来る。身だしなみを整える。ルールやマナーを守る。)ができる生徒。 ② 高校生活に明確な目標を持ち、学習を始め資格取得等にも意欲的に取り組む生徒。 ③ 積極的に学校行事、部活動等に参加し、常に自分を高めようとする生徒。 【選抜において重視する観点】 ○インテリアに関しての強い関心を持ち、必要な知識・技能・表現力を身につけたいという明確な目的意識を持っている。 ○造形的な見方・考え方(美術)が身についている。 ○基本的な生活習慣が身についており、学習意欲が高い。			
	募集定員 (特色選抜)16名			
選抜項目・検査方法・配点	【各選抜項目における配点】計600点			
	1. 学力検査250点 50点満点×5(5教科)=250点満点 2. 調査書280点 ア.教科の評定 美術、技術家庭科の評価を2倍に換算して加算する。 イ.特別活動の記録 特別活動の記録を点数化して加算する。 ウ.行動の記録 行動の記録を点数化して加算する。 エ.活動実績等 次に掲げる諸活動の実績を点数化して加算する。 当該実績は、証明する資料(賞状、認定証当)の写し(A4版に揃える)を1件のみ提出する。 (a)文化活動 (b)スポーツ活動 (c)社会活動 (d)ボランティア活動 (e)資格取得の活動 3. 面接70点 ア.面接方法個人面接 イ.面接委員の構成1組2名 ウ.所要時間1人15分程度 エ.面接内容志望理由/将来の希望進路/高校生活の抱負/中学校での活動状況/その他 オ.評価の観点応答内容/態度・言葉遣い/服装・容儀 等 上記1から3を基に、調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する			
備考等	※評定平均3.0以上の者を受検対象とする。 【算出方法】評定平均=(1年～3年までの全科目の評定の合計)÷27(少数第2位を四捨五入) ※1年～3年(通年)までの欠席(届欠も含む)合計が30日以下の者を受検対象とする。			

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員 (特色＋一般)
45	浦添工業	全日	デザイン	80
求める生徒像・選抜において重視する観点	【求める生徒像(アドミッションポリシー)】 ① 凡事徹底(挨拶が出来る。身だしなみを整える。ルールやマナーを守る。)ができる生徒。 ② 高校生活に明確な目標を持ち、学習を始め資格取得等にも意欲的に取り組む生徒。 ③ 積極的に学校行事、部活動等に参加し、常に自分を高めようとする生徒。 【選抜において重視する観点】 ○デザインに関して強い関心を持ち、デザインを行う上で必要な知識・技能・表現力を身につけ、将来デザイン業務に携わりたいという明確な目的意識を持っている。 ○基本的な生活習慣が身についており、学習意欲が高い。			
	募集定員 (特色選抜)	32名		
選抜項目・検査方法・配点	【各選抜項目における配点】 計 1000 点			
	1. 学力検査 250 点 50点満点×5(5教科)=250点満点 2. 調査書 500 点 ア. 教科の評定 美術の評価を4倍、美術以外の評価を2倍に換算して加算する。 イ. 特別活動の記録 特別活動の記録を点数化して加算する。 ウ. 行動の記録 行動の記録を点数化して加算する。 エ. 活動実績等 次に掲げる諸活動の実績を点数化して加算する。 当該実績は、証明する資料(賞状、認定証当)の写し(A4版に揃える)を1件のみ提出する。 (a)文化活動 (b)スポーツ活動 (c)社会活動 (d)ボランティア活動 (e)資格取得の活動 3. プレゼンテーション ・面接 250 点 ※プレゼンテーションと面接を合わせて点数化する 所要時間 プレゼンテーション及び面接を合わせて1人15分程度 [プレゼンテーション] ア. 検査方法 中学校3年間に個人で制作した作品1点を持参し、プレゼンテーションを行う。 			

特色選抜 [入学者選抜における求める生徒像・選抜方法]

学校番号	学校名	課程	学科・コース	募集定員 (特色＋一般)
45	浦添工業	全日	調理	40
求 め る 生 徒 像 ・ 選 抜 に お い て 重 視 す る 観 点	【求める生徒像(アドミッションポリシー)】 ① 凡事徹底(挨拶が出来る。身だしなみを整える。ルールやマナーを守る。)ができる生徒。 ② 高校生活に明確な目標を持ち、学習を始め資格取得等にも意欲的に取り組む生徒。 ③ 積極的に学校行事、部活動等に参加し、常に自分を高めようとする生徒。 【選抜において重視する観点】 ○調理に関して強い興味関心があり、調理に関する知識・技能を身につけ、調理師免許を取得し、調理の業界に携わりたいという明確な目的意識を持っている。 ○基本的な生活習慣が身についており、学習意欲が高い。			
	募集定員 (特色選抜)16名程度			
選 抜 項 目 ・ 検 査 方 法 ・ 配 点	【各選抜項目における配点】計560点			
	1. 学力検査250点 50点満点×5(5教科)=250点満点 2. 調査書240点 ア.教科の評定 技術家庭科の評定を2倍に換算して加算する イ.特別活動の記録 特別活動の記録を点数化して加算する。 ウ.行動の記録 行動の記録を点数化して加算する。 エ.活動実績等 次に掲げる諸活動の実績を点数化して加算する。 当該実績は、証明する資料(賞状、認定証当)の写し(A4版に揃える)を1件のみ提出する。 (a)文化活動 (b)スポーツ活動 (c)社会活動 (d)ボランティア活動 (e)資格取得の活動 3. 面接70点 ア.面接方法個人面接 イ.面接委員の構成1組2名 ウ.所要時間1人15分程度 エ.面接内容志望理由/将来の希望進路/高校生活の抱負/中学校での活動状況/その他 オ.評価の観点応答内容/態度・言葉遣い/服装・容儀等 上記1から3を基に、調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する			
備 考 等	※評定平均3.5以上の者を受検対象とする。 〈算出方法〉評定平均=(1年～3年までの全科目の評定の合計)÷27 (小数第2位を四捨五入) ※各学年において欠席(届欠も含む)が5日以下の者を受検対象とする			

※本校への問い合わせ

沖縄県立浦添工業高等学校

〒901-2111

沖縄県浦添市字経塚1丁目1番1号

電 話 098-879-5992

FAX 098-875-4764

高校入試担当：前新君代（不在の場合：教頭 糸満邦彦）

本校ホームページに掲載予定事項

- ① 令和8年度入学者選抜における合否基準
- ② 受検心得
- ③ 選択科目希望調査票
- ④ 特色選抜面接質問事項
- ⑤ 入学手続き・合格者オリエンテーション等について